に負け 1828 年に

の専売権をイギリス人に売ると，翌年には反イギリス・反国王を訴える

＝ボイコット運動が拡大した。イラン政府は専売権を取り戻したものの，代償としての賠償金の支払いに苦しみ，財政状態が悪化して列強への経済的従属が進んだ。

オランダは，オランダ東インド会社を通じて，17 世紀後半に　13　部から，そして 18 世紀にかけて支配領域を広げていった。1799 年には同社が解散し政府直轄領とした。19 世紀なかばころからはスマトラ島，ボルネオ島などへも支配領域を拡大した。17 世紀には砂糖の生産が，18 世紀にはコーヒーの生産が発

インドシナ半島の西側では，ビルマ(ミャンマー)にあった　15　朝に対してイギリスが攻め込み，3 次の戦争を経てビルマはインド帝国に併合された。インドシナ半島の東側のベトナムでは，19 世紀初頭に成立した　16　朝に対してフランスが 1858 年にベトナム中部を攻撃し，翌年に南部のサイゴン一帯を占領した。そして 1862 年には南部の割譲を認めさせた。1863 年には　17　とし，1884 年にベトナムを保護国とした。そもそも　16　朝は成立時に清の冊封を受けていたことがあり，清はベトナムへの　18　条約で，清はフランスのベトナムに対する保護権を認めた。1887 年にベトナムと　17　をあわせてフランス領インドシナ連邦とし，さらに保護国とした　20　も 1899 年に連邦へと組み入れた。

シャム(タイ)では，1782 年に成立した　朝が　17　20　・マレー諸国に対する　18　権を確立していた。シャムでは王室が貿易を独占し相手国は主に中国であったが，1855 年に

も貿易を拡大し，門戸開放の圧力を受け自由貿易・開放政策へと転換するなどの近代化を始めた。続く［ 23 ］も近代国家の確立につとめた。シャムは，インドシナ半島の東側を支配するフランスと西側を支配するイギリスとの緩衝地帯として立ち回ることで，植民地支配を回避した。

インドシナ半島の各国では大河の下流域にあるデルタ地帯で農地が開発され輸出向けの［ 24 ］が発展した。

問 1　文章中の空欄 [1] ～ [24] に入れる語として最も適する語句を語群から1つ選び，その記号を答えなさい。ただし，同じ番号の空欄には同じ語句が入るものとする。

【語　群】

人　名

(あ) アブデュル＝ハミト2
(い) アブデュル＝メジト1
(う) スレイマン1
(え) チュラロンコン
(お) ミドハト＝パシャ
(か) ムスタファ＝ケマル
(き) ムハンマド＝アリー
(く) ムハンマド＝アフマド
(け) メフメト2
(こ) モンテーニュ
(さ) ラーマ4
(し) レザー＝ハーン
(す) レセップス

王朝名

(せ) アユタヤ
(そ) ガージャール
(た) 阮
(ち) コンバウン
(つ) タウングー
(て) パフレヴィー
(と) ラタナコーシン
(な) 黎

地名・国名等

(に) クリミア
(ぬ) チェチェン
(ね) トルコマンチャーイ
(の) ネルチンスク
(は) ジャワ
(ひ) スラウェシ
(ふ) カンボジア
(へ) ラオス
(ほ) 天　津
(ま) 北　京

その他

(み) イェニチェリ
(む) 稲　作
(め) カピチュレーション
(も) 強制栽培
(や) 世　襲
(ゆ) 宗　主
(よ) タバコ
(ら) タンジマート
(り) 茶
(る) ドイモイ
(れ) ファランクス

問 2　下線部②に関して，次の各設問に答えなさい。

(a)　この頃のフランスの混乱を象徴する出来事として，パリにおいて 1871 年 3 月に樹立された民衆の自治政府の名称を答えなさい。

(b)　この時のイギリス首相の名前を答えなさい。

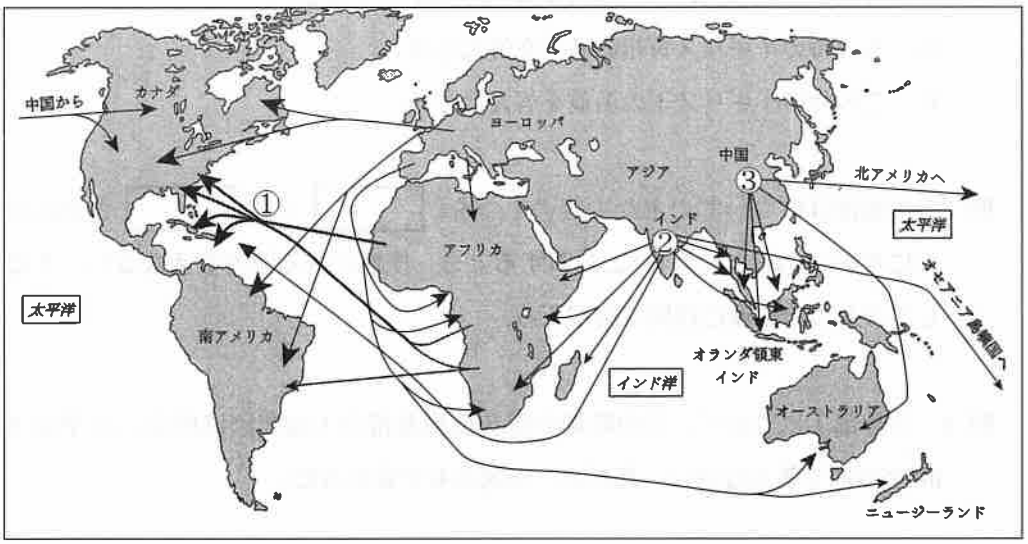
(c)　この時のイギリス王の名前を答えなさい。

問 3　下線部③についての主な内容の 1 つを「［　　］と非［　　］とが法の下に平等であるとの宣言」と説明するとき，空欄に入る語を答えなさい。ただしこの 2 つの空欄には同じ語が入る。

問 4　下線部①について，この時期の綿花価格暴落の主な要因は何か。50 字以上 60 字以内で答えなさい。ただし，句読点も字数に含む。

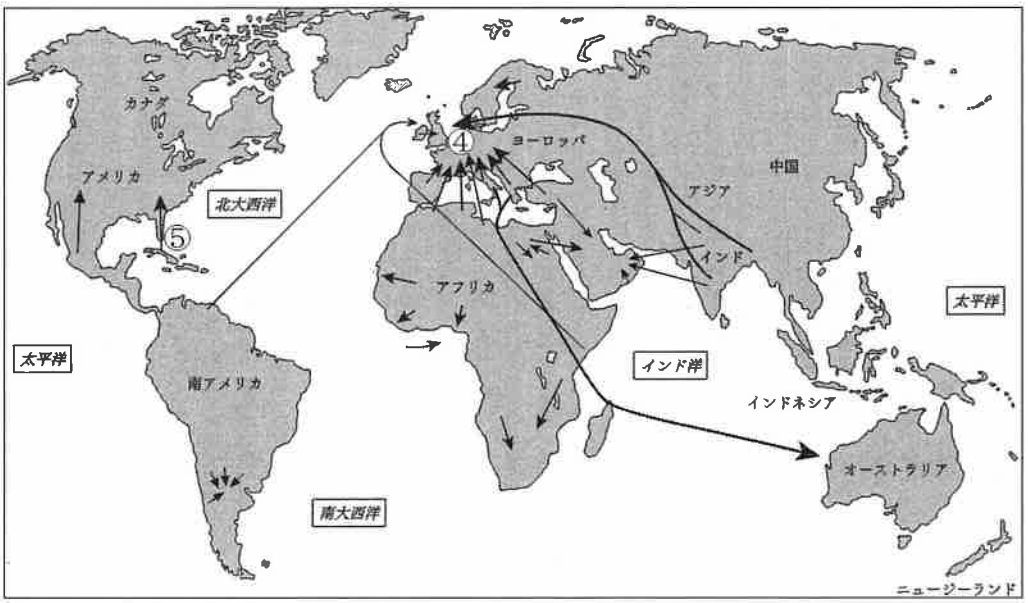
問題 3 以下の図を見て，各設問に答えなさい。

【図 A】 17 世紀から 19 世紀にかけての移民の流れ



出典：S. カースルズ・M.J. ミラー著，関根政美・関根薫監訳『国際移民の時代［第 4 版］』名古屋大学出版会，2011 年，105 ページを一部改変。

【図 B】 1945 年から 1973 年までの移民の流れ



出典：同上， 8 ページを一部改変。

問 1 【図 A】①は，アフリカ各地から南北アメリカやカリブ海地域へ強制的に移動させられた人々の流れを示している。これらの人々を何と呼ぶか。その名称を答えなさい。

問 2 【図 A】①の人々の多くは，移動先の大農園で商品作物栽培に従事させられた。こうした大農園あるいは大農園制度を何と呼ぶか。その名称を答えなさい。

問 3 【図 A】①の移動先のうち，支配者に対して反乱を起こし，1804 年に共和国として独立した国はどこか。その名称を答えなさい。

問 4 【図 A】②に関して，こうしたインド移民の背景には植民地統治がある。インドを植民地化した国が，ベンガル太守を打ち破り，インド支配の優位性を決定づけた戦いは何か。その名称を答えなさい。

問 5 【図 A】②に関して，18 世紀半ば以来インドにおける植民地経営を主導した団体が解散するきっかけとなった事件は何か。その名称を答えなさい。

問 6 【図 A】②に関連して，南アフリカで弁護士として活動した後，インド独立運動に身を投じ，「偉大な魂」という尊称をもって呼ばれる人物の名前を答えなさい。

問 7 【図 A】③に関して，清王朝の基本方針は中国人の海外渡航禁止を含む海禁（鎖国）政策であった。清王朝がこの方針を大きく転換し，中国人の海外移民を公認することとなった 1856 年から 1860 年の戦争は何か。その名称を答えなさい。

問 8 【図 A】③に関連して，華僑・華人ネットワークを利用しながら 1894 年にハワイで興中会を結成するなど革命運動を推進し，後に中華民国臨時政府臨時大総統に就任した人物は誰か。名前を答えなさい。

問 9　【図 A】③のうち北アメリカへ向かった移民に関連して，これら中国や日本を含むアジア系移民の流入がアメリカ合衆国で事実上禁止された年はいつか。次の(ア)～(エ)から 1 つ選び，その記号を答えなさい。

(ア)　1870 年　　(イ)　1875 年　　(ウ)　1882 年　　(エ)　1924 年

問10　【図 A】①を含め，17 世紀から 18 世紀にかけて大西洋を舞台に 3 地点間で行われた交易について 90 字以内で説明しなさい。ただし，句読点も字数に含む。

問11　【図 B】④のインドやアフリカ地域から西ヨーロッパへ向かう移民の背景について，プッシュ要因(移民を送り出す側の理由)とプル要因(移民を受け入れる側の理由)という観点から 120 字以内で説明しなさい。ただし，句読点も字数に含む。

問12　【図 B】⑤について，これら移民の数は，一説では 1950 年の 7 万 1000 人から 1960 年には 16 万 3000 人と 2 倍以上に増えている。特に 1959 年から 1961 年までは，計約 20 万人がアメリカに移住したと言われる。このように移民が急増した理由を 50 字以内で説明しなさい。ただし，句読点も字数に含む。